

岐阜県立岐阜総合学園高等学校で水害の防災講座を行いました

令和8年5月28日（木）、岐阜県立岐阜総合学園高等学校で環境テクノロジー系列2年生7名に、水害の防災講座を行いました。今回で6年目となります。

講座では、発生から50年を迎える昭和51年長良川の堤防が決壊した9.12豪雨災害など過去の水害の学習や水防災AⅠカードクイズ、伊勢湾台風AⅠ語り部との対話体験などを行いました。

学校のすぐ近くにも、9.12豪雨災害の実績浸水深表示板が設置されています。

また、明日から運用が開始される「新たな防災気象情報」についても学び、その運用に伴い改良した新機種のVRで浸水を疑似体験していただきました。来週は地震の講座を予定しています。

今回の防災講座が、生徒の防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

